



新宮中CSだより

校訓【自主・創造・敬愛】



令和2年9月10日 NO.3

新宮町立新宮中学校

校長 藤田 勉



生徒数 867 名

1 年生	2 年生	3 年生
313 名	306 名	248 名

ふるさと“新宮町”を調べました！

8月28日（金）、本校では「総合の日」として、総合的な学習の時間における活動を行いました。1年生は「新宮町未来計画」、2年生は「ゲストティーチャー（職業人）による講話&演習」、3年生は「高校（の先生による）出前授業」を実施しました。

特に、1年生では、調べ学習を通して、自分たちが住んでいる新宮町を調べ、将来の町づくりについて考えることを目的として、「防災」「防疫」「商業」「福祉」「歴史」「観光」をテーマに、半日をかけフィールドワークにも取り組みました。きっと、生徒たちは“ふるさと”である新宮町への、地域への愛着を深めてくれたのではないかと思います。



【フィールドワークの様子】

【1年生の生徒の感想】

行く途中、町の方々とはすれ違おうと、笑顔で挨拶してくれたり、声を掛けてくれたりと優しく接してくれました。

…（略）…

今回のフィールドワークを通して、新宮町の方々の優しさを肌で感じることができ、私達も、人との繋がりを大切にしていきたいと思いました。

感染症差別“ゼロ”、地域と一緒に！

今、新型コロナウイルス感染症に関して、差別や中傷などが大きな社会問題となっています。学校に、文部科学大臣から地域の方に向けて、2つの協力をお願いするメッセージが届きました。

【文部科学大臣からの2つのお願い】

- ① 感染症に対する差別や偏見、誹謗中傷等を許さない
- ② 学校における感染症対策と教育活動の両立に対する理解と協力

（※詳細は、裏面をご覧ください。）

うわさや、事実かどうかかわからない情報を安易に信じたり、拡げたりする人の行動によって、辛い思いや悲しい思いをしている人がたくさん出ています。

それこそ、本校では、前号で、人権教育の取組の一環として、「いじめゼロ宣言」の取組を進めていることを紹介しました。そして、今回、生徒会役員による「手作り横断幕」が完成しました。

全校生徒で力を合わせて、いじめのない、みんな

が安心して楽しく生活できる学校づくりを目指しています。

ですから、そんな心優しい生徒たちが生活するこの新宮町では、感染症に関する差別や中傷などの悲しい出来事が起こらないでほしいと願います。地域の皆様、力を貸してください。一緒に、感染症差別ゼロを目指していきましょう。



【横断幕の掲示作業】

新宮中の気持ちを届けました！

本校では、7月の豪雨で被災された方を励まそうと、生徒会が募金活動に取り組みました。

大牟田市立みなと小学校で、豪雨により遊具が流されてしまったことを知り、募金を使って、縄跳びの一種のダッチロープとドッジボールを贈ることにしました。

8月28日（金）、生徒会副会長の青山翔太さんが、学校を代表して手渡しに行ってきました。みなと小学校の代表児童に、「元気いっぱいに遊びます」とお礼を添えた笑顔で、喜んでもらえました。



【募金活動の様子】



【募金を渡した際の様子】

9・10月の主な行事(予定)

9/10（木）	PTA運営委員会
9/18（金）	福岡県学力調査（1，2年7）
10/1（木）	交通安全指導日
10/15（木）	PTA運営委員会
10/24（土）	第74回体育会（26日（月）代休）
10/31（土）	土曜授業

今年度体育会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、ご来賓の皆様に参加の御案内はいたしません。また、10/14日（水）から、グラウンドで放送機器等を使った練習を始める予定です。ご迷惑をおかけしますが、御理解・御協力をよろしくお願い致します。